

報道関係各位

2008年2月18日
株式会社ネクスト

住宅・不動産情報ポータルサイト「HOME'S」調査報告 コミュニティサイト利用者の6割以上が、 「地域社会活動は地域や街にとって重要」と認識 「時間」「情報不足」がネックに

～地域活動に関する意識と実態調査～

橋下新大阪府知事が御堂筋パレードの打ち切りを要求したニュースはまだ記憶に新しいかと思いますが、それでは普段SNSやコミュニティサイトなどを活用している人は、**地域イベントや地域社会活動**に関してどのような意識を持っているのでしょうか？住宅・不動産情報ポータルサイト「HOME'S」と、地域コミュニティサイト「Lococom」を運営する株式会社ネクスト(本社:東京都中央区、代表取締役社長:井上高志、東証マザーズ:2120)では、全国の都市部在住のSNS、コミュニティサイト利用者男女を対象に、**地域イベント・地域活動に関する意識と実態**について調査を実施してみました。

【HOME'S リサーチ】
“地域活動に関する意識と実態調査”
<http://homesclub.next-group.jp/research/>



<調査概要>

調査対象 : 全国都市部在住の、一ヶ月に一回以上SNS、コミュニティサイト等を利用している20歳以上の男女

調査手法 : インターネット調査

有効回答数 : 1,442人 (男性:601人、女性:841人)

調査時期 : 2007年12月20日(木)～2007年12月21日(金)

<主な調査結果>

1. 地域社会活動のうち関心が高いものは「リサイクル運動」と「地域イベント」。

若年層の「町内会」離れが進む。

SNS、コミュニティサイトを普段利用している全国の男女に「地域社会活動」への意識について聞いたところ、「街や地域にとって必要である」と思う回答者の割合が全体の60.5%という結果になりました。「リサイクル運動への参加」、「地域内イベントへの参加」、「地域内の習い事や講習会への参加」に高い関心が集まっています。20～34歳の若年層については、「町内会活動への参加」に対する意識が男女共に他の年代よりも極端に低い傾向が見受けられます。

2. 実際に地域社会活動に定期的に活動に参加しているコミュニティサイト利用者は、全体の8.3%。「時間」「情報不足」が参加へのネックに。

地域社会活動が街や地域にとって必要なものである、という認識は広く持たれていても、実際に地域社会活動に参加しているコミュニティサイト利用者は全体の8.3%という結果になりました。理由としては「仕事や家庭が忙しくて時間が限られている」他、特に女性全般から「活動したくても参加方法がわからない」、「地域内でどのような活動が行われているか、探し方がわからない」などの、「情報不足」を理由とする声が上がっています。

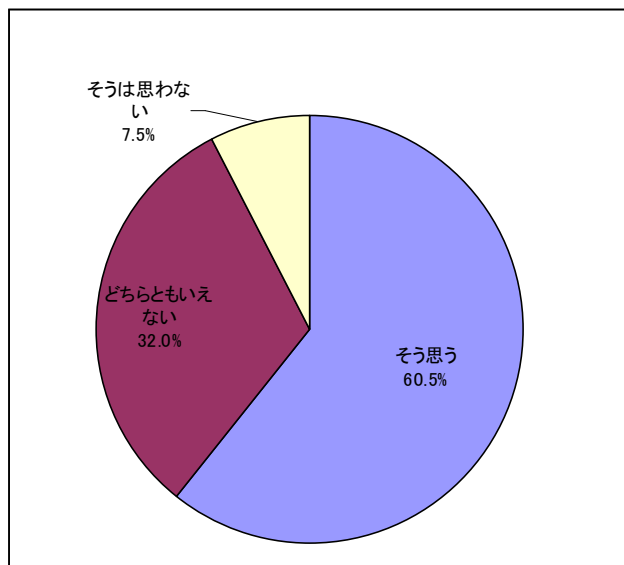
3. 「一人でも気軽に参加できる」「自分の時間に応じた参加が可能」なカフェテリア形式の地域社会活動が求められる。

自由回答形式で「無理なく参加できそうな地域社会活動の形式」について解答してもらったところ、「定期的な時間の制約がないこと」「活動内容が気軽に探せること」「自分の時間に応じて、不定期な参加が認められる雰囲気のある活動であること」などの声が上がっています。

1. 地域社会活動に関する意識

コミュニティサイト利用者の6割以上が、地域社会活動を「地域や街にとって必要」と認識。 関心が高いものは「リサイクル運動」と「地域イベント」。

コミュニティサイトを普段利用している全国の男女に「地域活動」への意識について聞いたところ、「街や地域にとって必要である」と思う回答者の割合が全体の60.5%という結果になりました。



	全体	必要だと思う	どちらともいえない	必要だとは思わない
全体	1442	60.5	32.0	7.5
北海道	103	47.6	41.7	10.7
東北地方	103	63.1	29.1	7.8
関東地方	515	62.9	30.9	6.2
中部地方	206	59.2	33.5	7.3
近畿地方	309	57.6	33.7	8.7
中国地方	103	69.9	25.2	4.9
九州地方	103	60.2	30.1	9.7

〈地域社会活動は街や地域にとって必要なものだと思うか〉
(n=1,442)

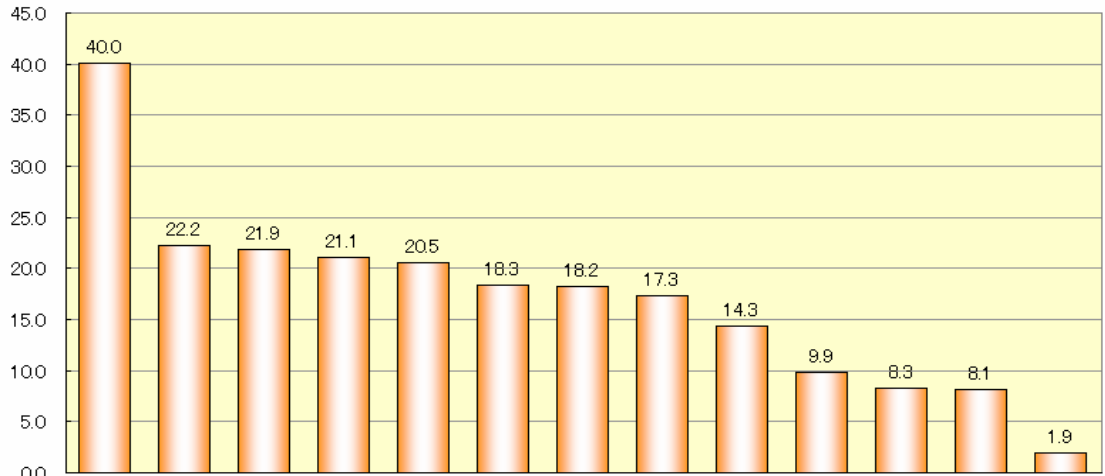
地域別に見たところ、北海道以外のほとんどの地域でも「地域活動が街や地域にとって必要なものだと思う」という回答がほぼ6割を占める、という結果になっています。特に中国地方では、地域活動に対する意識の高さが見受けられます。

また、地域活動を必要だと考える層に「関心のある地域活動の内容」について聞いたところ、ここ最近の地球環境問題を受けてか、全体の40%が「リサイクル運動への参加」と回答。

以下「地域内イベントへの参加」、「地域内の習い事や講習会への参加」に高い関心が集まっています。

性年代別に見たところでは、男性、女性共に20～34歳の年代とそれ以上の年代の間で「町内会活動への参加」に対する意識の低下が見られます。全般に女性は地域内の「習い事」「趣味の集まり」「児童福祉」などに関心が高いようですが、男性の場合20～34歳の年代は地域活動全般に対して意識が低く、35歳を境に社会意識や地域活動への意識が高くなる、という傾向が見られるようです。特に35歳以上の男性については、「地域の清掃活動」や「自分の技能を地域ボランティアとして提供する」事に対する関心が高くなっています。

<自分が関心のある地域社会活動> (n=872) 11

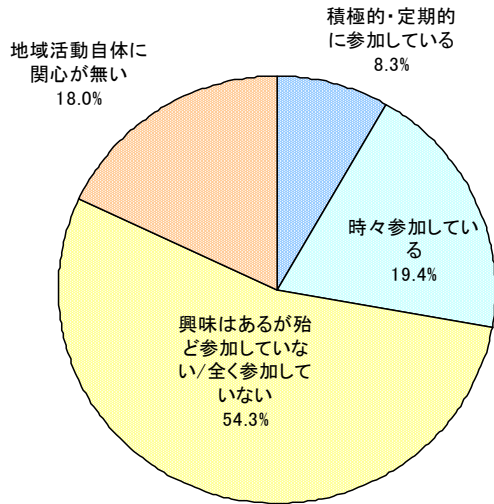


全体	リサイクル運動への参加	地域内イベントへの参加	地域内の習い事や講習会への参加	町内会活動への参加	地域ボランティア(清掃・美化活動など)への活動参加	地域ボランティア(児童福祉活動など)	地域内スポーツクラブ・スポーツ同好会への参加	地域内の趣味の集まりへの参加	地域内緑化運動への参加	地域ボランティア(老人福祉活動など)への活動参加	地域ボランティア(技能提供など)への活動参加	地域活性化イベントの企画・運営	地域活性化活動への金銭的支援	
872	400	222	219	211	205	183	182	173	143	99	83	81	1.9	
M1層(20~34歳男性)	132	44.7	121	11.4	106	205	129	205	129	16.7	45	83	6.1	3.0
M2層(35~49歳男性)	165	35.2	26.7	10.9	27.3	30.3	15.8	28.5	17.0	14.5	12.7	13.9	9.1	1.8
50代以上男性	51	45.1	25.5	19.6	39.2	23.5	17.6	21.6	15.7	21.6	7.8	15.7	15.7	0.0
F1層(20~34歳女性)	287	39.7	20.2	27.2	13.2	15.3	20.9	16.7	18.5	12.2	9.4	4.2	7.0	1.7
F2層(35~49歳女性)	200	41.0	27.5	30.0	28.0	19.0	21.0	10.5	17.0	14.5	11.0	7.0	9.0	2.0
50代以上女性	37	35.1	21.6	27.0	29.7	21.6	16.2	13.5	29.7	10.8	16.2	10.8	5.4	2.7

2. 地域社会活動に関する行動

必要と感じても、実際に定期的に活動に参加しているのは全体の8.3%。
「時間」「情報不足」が参加へのネックに。

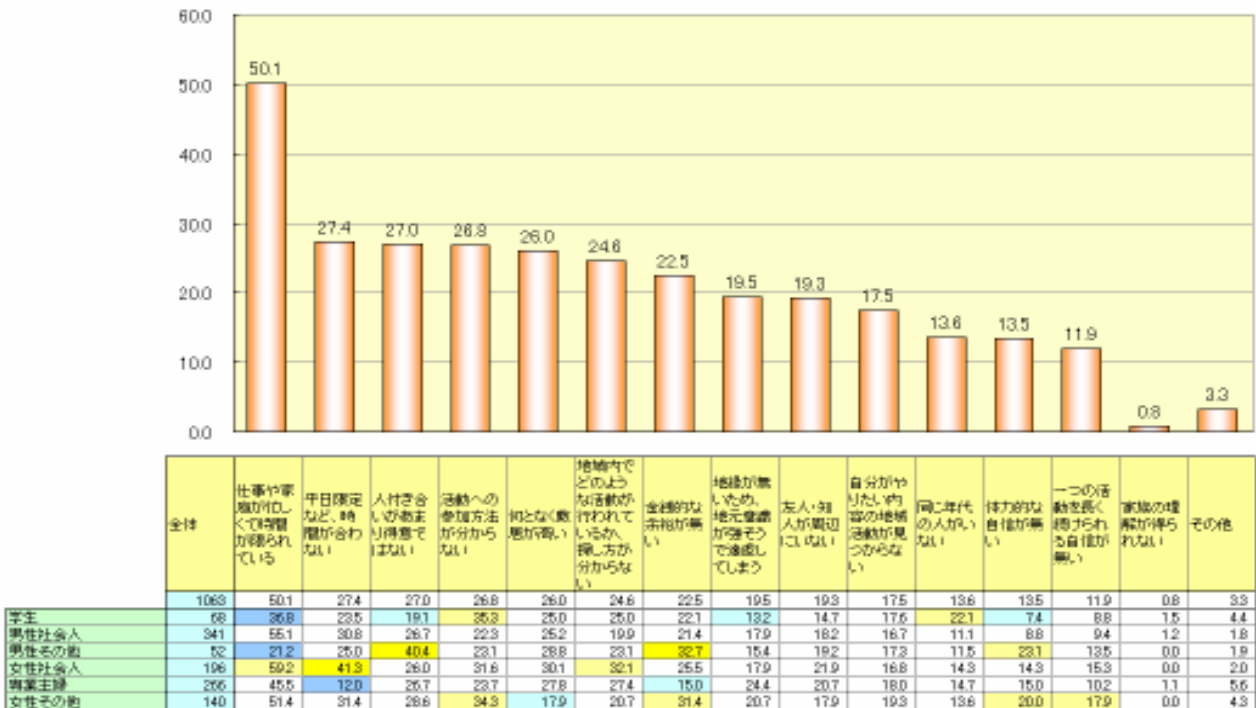
＜地域社会活動への参加状況＞ (n=1,442)



前項で全体の6割以上が「街や地域にとって必要だと思う」と回答した地域社会活動ですが、実際の参加状況を見てみたところでは**現在実際に積極的・定期的に地域社会活動に参加しているコミュニティサイト利用者は、全体の8.3%**という結果になりました。

地域社会活動が街や地域にとって必要なものである、という認識は広く持たれていても、自分が実際に、積極的に参加するにはなかなか至っていない、というのが現状のようです。

＜地域社会活動へ参加できない主な理由＞ (n=1,063)



「地域社会活動に興味はあるけれども殆ど/全く参加できていない」という人に理由について尋ねてみたところ、第一の理由としては「**仕事や家庭が忙しくて時間が限られている**」というものが挙げられています。特に男性・女性共に社会人は「時間」を理由にする回答者が多いようですが、専業主婦からも「**乳幼児がいるため、参加できる時間がほんの数時間など限られてしまう**」などの声が挙がっています。

また、女性全般から、「活動したくても参加方法がわからない」、「地域内でどのような活動が行われているか、探し方が分からない」などの、「**情報不足**」を理由とする声が挙がっています。

学生の回答者では、「**地域内で同じ年代の参加者がいない**」ことも、地域社会活動への参加に対する一つのネックになっているようです。

漠然と「敷居が高い」「人付き合いがあまり得意ではない」などの理由も挙げられていますが、事前に参加者や参加内容などの情報共有の不足もそうした不安に繋がっているようです。

3. 万人が参加できる地域社会活動のあり方

「一人でも気軽に参加できる」「自分の時間に応じた参加が可能」な
カフェテリア形式の地域社会活動が求められる。

それでは、無理なく参加できる地域社会活動とはどのようなものでしょうか？

	年齢	性別	職業	居住 都道府県
初めて参加するときには、当日に集合場所に行けばその際に登録ができ、その後も参加するしないに関わらず、地域活動の情報を受け取れるような仕組みができればいい。 また、気軽に誰でも参加でき、ちょっとヒマな時にフラッと参加できればいい。	22	男	学生	広島県
集団で何かをするわけではないけれど、一人一人が毎日少しずつできることを習慣付けられるような活動。例えば、ゴミ拾いや緑化活動とか、リサイクル運動とか。	23	女	学生	神奈川県
平日は仕事をしている関係で、パソコンやネットを使ったサポート、休日でも家族の迷惑にならない範囲(丸一日よりは半日程度)の時間で参加できる、もしくは家族で参加できる活動。	31	男	会社員	千葉県
やはり、自分の興味に当てはまるものでないと、情報も見逃しがちなので、多くの情報を一度に発振するものでなく、毎回、違った情報を、短期間隔で見せてくれれば気に止まるものがあれば参加すると思います。	44	男	会社員	広島県
アパートに住んでいるためか、ほとんど地域の情報が入ってこないで、情報を集めることがもっと簡単になれば参加できるかどうか検討できると思う。	34	女	公務員	埼玉県
体に問題があり、参加することに危惧感が強い。自分の事情をいちいち話さなければいけないことになるので、体を動かすことについては参加できない。同様の人は多いと思う。 文章作成やデータ処理、イラストなどといった在宅でできるものがあるなら参加したいのだが。	46	女	自由業	広島県
自治会に参加しているが(隣保長)参加するには他の方の協力が必須になってくる。 だが、実際には頼みに行くのが難しい状況です。 これからも地域活動に参加していきたいと思うが……。	28	女	専業主婦	兵庫県
積極的に関わりたいと云う気持ちはあるが固定化されたメンバーの中へ入り難いのが実情。要請されたら参加する。バザーなどへの物品提供。	56	女	専業主婦	福岡県
拘束時間が短く、無理の掛からない範囲での参加が望ましく、又負担にならないようにしなければ続けて行く事は難しいと思う。できれば、同じ方向を向いている人たちの集まりなので、派閥などなく活動できると良い。	38	女	パート・アルバイト	北海道
既に高齢であり体力には自信がないので金銭的な(小額の)援助の形で参加したい。	71	男	その他	神奈川県

自由回答形式で「無理なく参加できそうな地域社会活動の形式」について解答してもらったところ、「定期的な時間の制約がないこと」「活動内容が気軽に探せること」「自分の時間に応じて、不定期な参加が認められる雰囲気のある活動であること」などの声が挙がっています。

これまでの調査結果から20～34歳の若年層の間で町内会に関する意識の低下が見られる傾向が見受けられてきましたが、町内会、自治会に関しては「定期的な会議の出席などが必ず求められること」「参加者同士の間関係やしがらみ」などをイメージして敬遠する声も挙がっています。

また一方では「地域の清掃活動などに積極的に参加したい」「自分に参加できる内容や技能提供の情報があれば協力したい」などの声も挙がっています。

同じ地域に住む人のライフスタイルや生活サイクルが多様なものになってきた昨今、社会意識の低下が嘆かれています。ライフスタイルの違いから地域社会活動に参加したい、という人の意識と実際の活動に関する情報がすれ違ってしまっている現状も見受けられます。

ネットなどを活用した新しい形の情報提供や参加スタイルが行われていくことで、地域社会活動に関するそうしたギャップも埋められていくかもしれません。

「HOME'S」とは: <http://www.homes.co.jp/>

北海道から沖縄まで、全国約100万件の不動産物件情報を検索できる、日本最大級の住宅・不動産情報ポータルサイトです。楽天市場、infoseek、Nifty、BIGLOBE、OCN、ODN、So-net、Excite、asahi.com、毎日.jp、ビッダーズ、駅前探検倶楽部、ascii24、オリコン等約40のサイトと提携しています。

地域コミュニティサイト「Lococom(ロココム)」とは: <http://www.lococom.jp>

従来のSNS・ブログサービスに、家計簿やスケジュールなどの管理機能を備えたマイページ(個人空間)、会員同士が全国市区郡単位で、情報を共有・交換できるマイタウン(地域空間)、店舗が無料でオフィシャルブログを開設することができ、個人会員・マイタウン・インターネットユーザーへ情報発信できるマチコム(法人空間)の3つの空間が連動して形成されています。

< 会社概要 >

社名 : 株式会社ネクスト
証券コード : 2120 東証マザーズ
設立 : 1997年3月12日
代表者 : 代表取締役 井上 高志
資本金 : 1,981百万円
所在地 : 〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12
晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーZ棟 15階
連絡先 : 電話:03-6204-4040(代) FAX:03-6204-3961
URL : <http://www.next-group.jp/>
事業内容 : 不動産ポータル事業
・日本最大級の住宅・不動産情報ポータルサイト「HOME'S」の企画・運営
・新築分譲マンションポータルサイト「HOME'S新築分譲マンション」の企画・運営
・新築分譲マンションポータルサイト「イースマイドットコム」の企画・運営
・新築分譲戸建住宅ポータルサイト「HOME'S新築一戸建て」の企画・運営
・不動産投資ポータルサイト「HOME'S不動産投資」の企画・運営
・不動産オークションサイト「HOME'Sオークション」の企画・運営
地域コミュニティ事業
・地域コミュニティサイト「Lococom」の企画・運営
賃貸保証事業
・「HOME'S賃貸保証」の企画・運営
広告代理事業
・Web広告プロモーション、バナー広告の企画提案
その他事業
・「HOME'S CARD 家賃サービス」の企画・運営
・「HOME'S マイルーム保険」の企画・運営
・「HOME'S保険生活」の企画・運営
・「HOME'S引越し見積り」の企画・運営
関係会社 : 株式会社ウィルニック、株式会社レンターズ、株式会社ネクストフィナンシャルサービス

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ネクスト PR事務局 担当:市川・厚地

東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ18階

TEL:03-5572-6073 FAX:03-5572-6075 E-MAIL: next@platinuminc.jp